

諸行事におけるコロナ禍対策 大本山活禪寺 令和3年1月14日現在

	チェックポイント	具体的対策
本堂・大雄殿 入口	入行者のチェック等	<ul style="list-style-type: none"> ○入る前に、案内板でマスクの着用・手指の消毒をお願いします。 ○具合の悪い方の入行はお断りします。 ○不特定者の接触が多い場所(入口)はオープンにしておきます。
着 座	密を避けるため 前後に空間を確保	<ul style="list-style-type: none"> ○間隔を確保するよう着座していただきます。 <ul style="list-style-type: none"> ・前後 1 メートル以上を確保 ・左右は最低限衣服が触れないように
換気等	常時換気がなされ ているよう配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○入口は開放しておきます。 ○30 分に一度は換気扇等で換気します。 ○加湿器により適正湿度を確保します。
読 経	読経による飛沫を 防止	<ul style="list-style-type: none"> ○読経は念唱とします。マスクの常時着用をお願いします。 ○ただし、声を出しての読経は、維那及び最前列の法者のみとし、前に 2 メートル以上の間隔を空けます。
お札などの 受け取り	集中して密になら ないよう配慮	<ul style="list-style-type: none"> ○司会者の指示で順番に受け取っていただきます。 ○行事によっては、後に受け取っていただくなどの対応をさせていただきます。
共用部分	接触がないよう 配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的に消毒します。 ○トイレの手拭きは外すなど、共通接触部分を最小限にします。
連絡先の把握	受付簿により把握します。	

(注)必要事項は、司会からアナウンスします。

◎この対策は、新型コロナウイルス感染症長野県対策本部から発出された長野県新型コロナウイルス感染症対応方針、メッセージ等に伴い逐次変更いたします。